

編) .doc

メーラー変更設定手順書(Thunderbird 編)

1.GmailPOP 有効手順

1.1.Gmail にログインします。

1.2.Gmail ページで右上にある歯車のアイコンをクリックし、一番上の [Gmail 設定] を選択します。

【Gmail 画面】



歯車のアイコンをクリックします。

1.3. [メール転送と POP/IMAP] をクリックします。

1.4. [すべてのメールで POP を有効にする] を選択します。

1.5. POP クライアントまたは POP デバイスからアクセスした後のメールの処理方法を選択します。

※[Gmail のコピーを削除する]を選択し POP デバイスから受信を行うと、Gmail よりメールが削除され、削除されたメールについては二度と Gmail からメール受信できません。

1.6.上記で記載した各設定の確認を行い[変更を保存]をクリックします。

【メール転送と POP/IMAP 設定】



1.3.「メール転送とPOP/IMAP設定」をクリックします。

1.4.「すべてのメールでPOPを有効にする」を選択します。

1.6.[変更を保存]をクリックします。

1.5.POPでアクセスする場合の処理方法を選択します。

編).doc

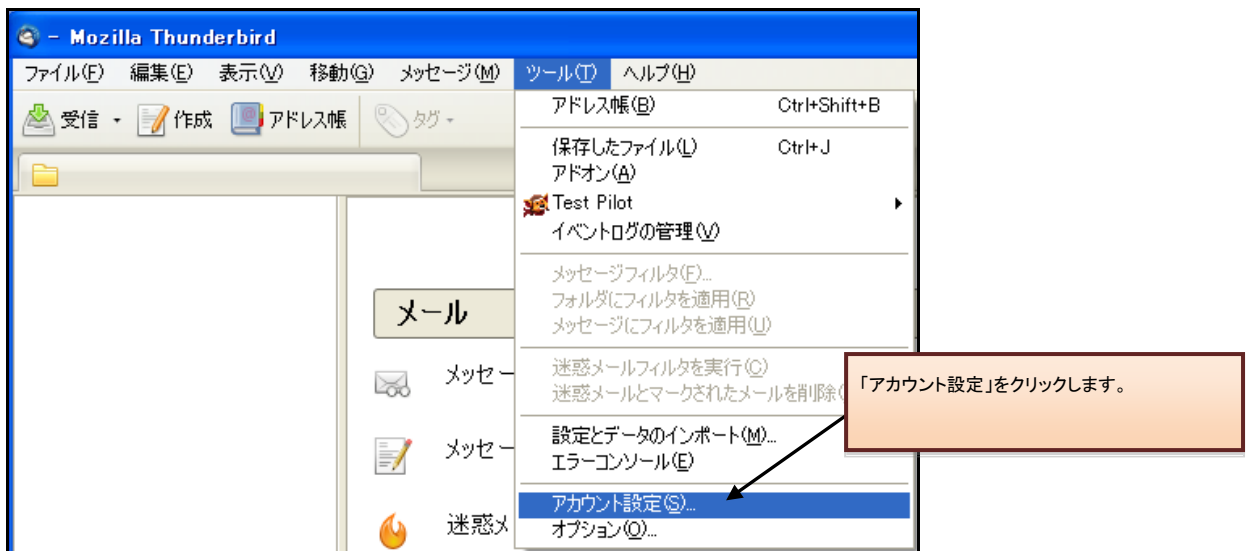
2.メーラーの設定手順

2.1.前述で記載したメールアカウントで POP を有効にしたら、必ず[変更を保存]をクリックしてください。

2.2.Thunderbird を起動します。

2.3.[ツール]メニューの[アカウント設定]をクリックします。

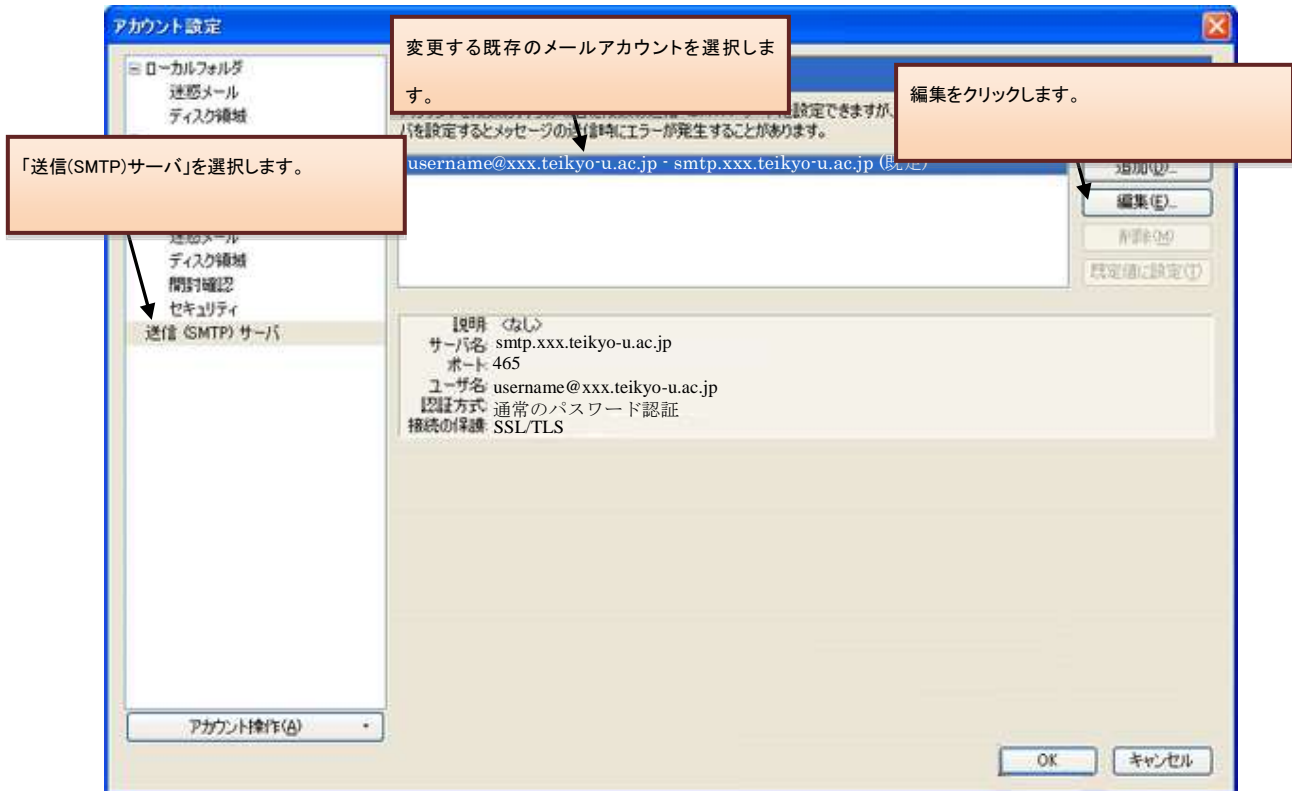
【Thunderbird 画面】



2.4. 左のメニューから[送信 (STMP)サーバ]をクリックし、変更する既存のメールアカウント を選択します。選択後、編集をクリックします。

編) .doc

【SMTP の編集】



2.5.送信(SMTP)サーバ編集用のポップアップが表示され、以下の情報に変更します。

1. サーバ名：smtp.gmail.com
2. ポート番号：465
3. 接続の保護：SSL/TLS
4. 認証方式：通常のパスワード認証

上記変更後、[OK]をクリックします。

【送信(SMTP)サーバ編集】



編) .doc

2.6. 左のメニューから[サーバ設定]をクリックし、以下の情報を変更します。

1. サーバ名 : pop.gmail.com
2. ポート : 995
3. 接続の保護 : SSL/TLS
4. 認証方式 : 通常のパスワード認証

上記設定後、[OK]をクリックして設定完了です。

【メールアカウント設定】



※Thunderbird では、パスワードの設定が出来ません。送受信の際に、パスワードが求められます。求められた際には、Gmail用に新しく設定したパスワードを入力ください。